

【佐野史郎写真展 瞬間と一日 トークイベント開催】

佐野「作品をつなぎ合わせたら自分の無意識が写真に表れた」
立川「彼の俳優人生の一端を捉え、絵コンテや映画作品に近い」

2024年1月14日（日）まで開催 | 彫刻の森美術館



撮影：吉原悠博

10月14日（土）、彫刻の森美術館にて、佐野史郎と立川直樹によるトークイベントが開催された。トークイベントでは、本展の作品に焦点を当て、撮影時の背後に潜むエピソードや、佐野史郎にとって写真がどのような役割を果たすのか、そして俳優としてのキャリアや音楽活動と写真との融合について語った。

佐野史郎は、江戸時代から続く医者の家系に生まれ、カメラとバイオリンが趣味の父の影響や、母方の実家が出雲で写真館を営んでいたことから、幼少期から佐野史郎にとって、カメラと写真は身近な存在だった。

トークイベントでは、佐野史郎がピンホールカメラを使って桜の季節に撮影した作品についてのエピソードも明らかにした。「桜が全く映らず、ピンク色の写真が完成した。撮影中に見えていたものが映らず、見えていなかったものが映りこんだ瞬間もあった。」（佐野史郎）

「写真を撮る際、従来の構図設定にとらわれず、その瞬間の感動とインスピレーションに従ってフレーミングを行うことを重視した。」（佐野史郎）

対談した立川直樹は、「写真家ではない佐野史郎の視点に魅力を感じた。佐野史郎の写真展は、彼の俳優人生の一端を捉え、絵コンテや映画の作品に近いものとなっている。」と語った。

展示された89点は、佐野史郎の個性的な視点と芸術的表現の一つであり、観るものに新たな視覚体験を提供するだろう。「佐野史郎写真展 瞬間と一日」は、2024年1月14日（日）まで開催される。

佐野史郎写真展 瞬間と一日

会期：2023年10月14日（土）～2024年1月14日（日）

主催：彫刻の森美術館（公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団）
協力：東京リスマナージュ株式会社、サンライズ総合印刷株式会社、株式会社newgull、吉原写真館

SHIRO SANO Photography Exhibition
Moments and a Day



左：鷹尾俊一《メタモルフォーゼ》©Shiro Sano
中・右：展示会場の様子





マルタ・パン《浮かぶ彫刻 3》

ガブリエル・ロアール
《幸せをよぶシンフォニー彫刻》

その他、佐野史郎からのコメント

■初心にかえて撮影していきたいと考えた

本展でカレンダーのために撮影した写真作品と共に、佐野家に保存されていた写真を展示することになったのも、初心を意識した結果だと思っている。

■彫刻の森のオブジェでも神話や古代史は人が作り出したものなので同じものと意識したオブジェであれ、神話であれ、それらは人間が創り出したもの。そのため、特に意識せず、単純に目の前の対象に向き合った。彫刻の森には過去に多くのアーティストがオブジェを撮影したが、その他の作品に意識的に縛られず、自分の感覚に従って撮影した。

■通常の撮影に挑戦していたつもりだが、ピンホールカメラの作品を展示できることに驚いた。ピンホールカメラは、天候によって景色が異なるため、出来上がった写真には予測できない魅力がある。デジタルカメラとは異なり、瞬時に結果を確認できないため、ピンホールカメラで撮影した写真は予想を超えるものになることを体験した。

トークイベント概要

開催日 2023年10月14日（土）13:30～14:30
トークテーマ ミュージックとアート、彫刻の森、写真など

会場 彫刻の森美術館 丸太広場キトキ
出演 佐野史郎、立川直樹



【佐野史郎】

俳優・1955年3月4日生まれ。島根県松江市出身。1974年東京神田神保町的美学校にて中村宏より油彩画を学ぶ。1975年、劇団シェイクスピア・シアターの旗揚げに参加。1980年、唐十郎の劇団状況劇場に入団。退団後1986年、林海象監督「夢みるように眠りたい」で映画主演デビュー。2006年、植田正治の写真を題材にしたショートフィルム「つゆのひとしずく」を監督。2008年東京と大阪のフジフィルムフォトサロンにて初の写真展「あなたがいるから、ぼくがいる」開催。

オフィシャルサイト <https://www.kisseido.co.jp>



【立川直樹】

（佐野史郎写真展プロデューサー）

70年代初頭から、メディアの交流をテーマに音楽、映画、美術、舞台など幅広いジャンルで活躍するプロデューサー／ディレクター。分野はロック、ジャズ、クラシック、映画音楽、アート、舞台美術、都市開発と多岐に渡り、音楽評論家・エッセイストとしても独自の視点で人気を集める。『シャングリラの予言』（森永博志と共著）、『ザ・ライナーノーツ』『ラブソディ・イン・ジョン・W・レノン』『I STAND ALONE』『音楽の聴き方』など著書多数。

開催概要

展覧会名：佐野史郎写真展 瞬間と一日

会 期：2023年10月14日（土）～2024年1月14日（日）

会 場：彫刻の森美術館 丸太広場キトキ

開館時間：9:00～17:00（入館は閉館の30分前まで）

料 金：美術館入館料

大人 1,600円、大学・高校生 1,200円、中学・小学生 800円

休 館 日：なし（年中無休）

主 催：彫刻の森美術館（公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団）

協 力：東京リスマチック株式会社、サンケイ総合印刷株式会社、株式会社mewgull、吉原写真館

特設サイト：<https://www.hakone-oam.or.jp/specials/2023/shirosano.photographyexhibition/>

展示作品数：89点

◆2024年彫刻の森美術館カレンダー 発売中 価格¥1,540（税込）

サイズ 壁掛けカレンダー（使用サイズ縦30cm×横30cm）

購入方法 彫刻の森美術館ショップ、一部書店、amazonで販売

◆取材に関するお問い合わせ◆

彫刻の森美術館

〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121 TEL:0460-82-1161 FAX:0460-82-1169

佐野史郎写真展PR事務局：片山・辻井 press_sano.photo@hakone-oam.or.jp